



Press Release

2024年9月24日
日本たばこ産業株式会社

導出品外用 JAK 阻害剤「デルゴシチニブ」の米国 FDA による 承認申請受理に関する LEO Pharma の発表について

日本たばこ産業株式会社（以下、当社）は、LEO Pharma A/S（以下、LEO Pharma 社）が、ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害剤「デルゴシチニブ」のクリーム剤について、成人患者に対する中等症～重症の慢性手湿疹を適応症として米国食品医薬品局（Food and Drug Administration : FDA）に提出された承認申請が、2024年9月23日に受理された旨発表いたしましたのでお知らせいたします。

<デルゴシチニブについて>

デルゴシチニブは、細胞内の免疫活性化シグナル伝達に重要な役割を果たす JAK の働きを阻害し、免疫反応の過剰な活性化を抑制することで、自己免疫・アレルギー性疾患を改善することが期待される、非ステロイド性の pan-JAK 阻害剤です。

デルゴシチニブは当社が創製し、当社と LEO Pharma 社は、日本を除く全世界における皮膚外用剤としてのデルゴシチニブの独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を2014年に締結しております。

なお、デルゴシチニブは、日本国内において「コレクチム[®]」の製品名で鳥居薬品株式会社が販売しており、「コレクチム[®]軟膏 0.5%」及び「コレクチム[®]軟膏 0.25%」はアトピー性皮膚炎を適応症として承認されています。

<慢性手湿疹について>

慢性手湿疹は、3ヵ月以上持続、または1年以内に2回以上再発する手湿疹として定義されます。慢性手湿疹はかゆみと痛みを特徴とする症状に波のある疾患であり、手や手首に紅斑、鱗屑、苔癬化、過角化、小胞、浮腫、亀裂などの症状が現れます。

お問い合わせ先

JT IR 広報部

TEL. 03-6636-2025 e-mail : jt-koho@jt.com